



まなびい掲示板

第26回子ども芸術展

とき 11月18日(土)~12月1日(金)
9:00~19:00
ところ 葛巻町総合センター
内容 小中学生の優秀作品の展示
(書道・絵画・工作・俳句)

岩手県ユニホック交流大会

とき 11月19日(日) 9:00~
ところ 社会体育館
内容 だれでも気軽にできるニュースポーツ「ユニホック」。小学校の部、一般の部ともに参加チームを募集中です。

達人と遊ぼう 第4回教室

とき 11月23日(木) 9:00~15:00
ところ 葛巻町総合センター
内容 ガマの茎などの自然の材料で、箸やトレーを作ります。
講師 外久保薫雄さん(垂柳)
対象 成人(定員15人)
持ち物 軍手、剪定ばさみ、弁当
参加料 300円

芸能発表会&福祉チャリティーショー

とき 11月26日(日) 12:45開演
ところ 社会体育館
内容 文化協会に加盟する芸能団体や町民有志による舞台発表

お問い合わせは、生涯学習課(☎役場内線166)まで

生涯学習標語コンテスト 作品募集中!!

生涯学習推進本部では、「学び」「生涯学習」に関する標語を募集しています。自然・文化・人間・スポーツとのふれあいを通じて、仲間とともに、楽しく学ぶ生涯学習。日ごろの学習活動に関する体験や思いを標語にし、応募してください。

- ◆応募方法 応募用紙1枚につき1作品。住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を明記
◆応募先 生涯学習課(☎役場内線166)
◆締め切り 平成18年12月15日(金)
◆表彰 平成19年1月20日(土)に開催される「町づくり運動・生涯学習推進町民大会」で表彰します

※入賞作品は、生涯学習の新しいキャッチフレーズとして活用されます。

文化庁「本物の舞台芸術体験事業」

東京混声合唱団葛巻公演

とき 11月17日(金) 13:30開演
ところ 葛巻中学校体育館 ※入場無料

この事業は、舞台芸術に身近に触れる機会を提供し、子どもたちの豊かな情操を養うことを目的として、町内の中学生を対象に行われます。一般の方も鑑賞できますので、この機会に本物の舞台芸術をお楽しみください。
※鑑賞される方は、上履きをご持参ください。



深まる秋にお気に入りの一冊を



絵本の世界に引き込まれ、夢中になって話を聞く子どもたち(読み聞かせ&映画会・6月)

読書のつどい「本まつり」開催

秋は読書に最適な季節です。葛巻町公民館では、読書普及活動の一環として読書のつどい「本まつり」を開催します。この日は、読書感想文コンクール表彰式のほか、本に関するさまざまなイベントが行われます。

読書は、新しい発見の旅。この秋、自分に合った確かな一冊を心に刻んでみませんか。

とき 11月18日(土) 午前10時
ところ 葛巻町総合センター

内容

第27回読書感想文コンクール表彰式
絵本の読み聞かせ会
16ミリ映画上映会
あなたが選ぶこの一冊

※各書店が展示する本の中から、公民館図書室で購入する本を皆さんに選んでいただきます。

本との出会いで、豊かな時間を

11月 文化・芸術活動を応援します 総合センター使用料を免除

葛巻町公民館では、11月1日から30日まで、「文化・芸術活動推進月間」として、文化・芸術活動が目的と認められる個人や団体の総合センター会場使用料を免除します。ただし、営利宣伝の場合などは通常の料金となります。

詳しくは、同公民館(☎役場内線162)へお問い合わせください。

公民館図書室から

ひろみ 「弘海 息子が海に還る朝」 市川拓司 著

100万部突破のベストセラー「いま、会いにゆきます」の著者が、淡い恋心、家族の絆をやさしく切なく歌いあげる奇蹟の物語。



「母に歌う子守唄 わたしの介護日誌」 落合恵子 著

介護はいつもジェットコースターの日々。迷い多き、けれど喜びも多き日々。愛する人の介護に疲れている人に...



「『人生の答』の出し方」 柳田邦男 著

あなたにとって、いちばん大切なものは何ですか?心に残る、いのちに響く、小さいけれど大きな絵本です。



俳句の楽しみ⑧ 親子でつどいばなび

雨が降りいねかりきかき やすんでる

晴れた日には大忙しのコンパインですから、雨の日ばかり休んでるのかな。作者の機械へのやさしい心が俳句になりました。

台風にけんかなかまも かたよせる

激しい風雨の中を肩よせあうようにして歩いていく下校風景でしょうか。「けんかなかま」は助け合える仲間です。

「五・七・五」ということばのリズムは、日本人が昔から歌にしてきたリズムです。道路の交通標語も五・七・五です。コーシヤルのことばも、流行っている歌の歌詞もよく聞いてみると、五・七や七・五のことばがつかってたりしています。リズムのあることばは、分かりやすく、おぼえやすく、人の心に響きます。

参考 蝸牛新社「小学生の俳句歳時記」